

令和2年6月5日
保健厚生部

「学校の新しい生活様式」「学校再開ガイドライン」まとめ

文部科学省から発出された「学校の新しい生活様式」茨城県から発出された「学校再開ガイドライン」の内容を簡単にまとめましたので確認をお願いします。（詳しくはそれぞれ資料をご覧ください。）

基本の指導内容

☆登校前に検温等体調の確認をし、咳や熱などの体調不良がある生徒は登校しない。

（朝のSHRで生徒の体調を確認）（検温を忘れた生徒は保健室で検温）

☆保護者の発熱などの体調不良も念のため申し出るように指示しておく。

☆常時マスクの着用。（マスクを忘れた生徒は保健室に取りに来る）

☆石けんと流水による手洗いまたは手の消毒をこまめに。

☆換気は2方向の窓を常時開放。（冷房使用時については後日お知らせします）

☆教室を常時開放しておくため、各自貴重品の管理に留意する。

☆抵抗力を低下させないよう体調管理に努める。

授業時

☆登校後、教室移動時など教室に入る前に手洗いまたは手の消毒を行う。

☆可能な限り座席の間隔を確保し、対面で机の配置をしない。

☆換気は2方向の窓を同時に常時開放。

☆近距離での会話や発声を避ける。

☆共用の器具・教具等は使用前に必ず消毒。（使用前後に手洗い・手の消毒を行う）

☆以下の活動については可能な限り感染症対策を行った上で、実施することを検討する。

「感染症対策を講じてもおお感染リスクの高い学習活動」

理科：「生徒同士が近距離で活動する実験や観察」

音楽：「室内で生徒が近距離で行う合唱、管楽器演奏」

美術：「生徒同士が近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞の活動」

家庭：「生徒同士が近距離で活動する調理実習」

保健体育：「生徒が近距離で密集する運動」「近距離で組み合ったりする運動」

☆熱中症の予防に留意する。（体操服での授業や授業中の水分補給を許可するなど）

保健体育

☆体調がすぐれない生徒は参加しない。

☆授業前後の手洗い・手の消毒を徹底する。

(できれば流水と石けんで手洗いのほうが効果的)

☆着替えの時の密集・密着に注意。

☆換気を充分にする。

☆生徒間の距離が十分に取れ、換気も十分である場合はマスクの着用は必要ない。

☆屋外での活動時はマスクの着用は必要ない。

部活動

☆活動再開に当たっては、活動内容及び計画について、生徒・保護者に十分な説明を行った上で実施する。また、参加を強要しない。

☆部活動は、短時間で効果的な活動の実現に積極的に取り組む。

☆ミーティングを行う場合は密集を避け、短時間で行う。

☆部室の利用はできるだけ短時間にとどめ、密集に気を付ける。

☆部活動前後の手洗いを徹底する。

昼食時

☆食事前に必ず手を石けんで洗う。

☆机を移動せず自分の席で静かに食べる。

清掃

☆換気を充分にした状況で、マスクを着用しておこなう。

☆終了後、必ず石けんと流水で手洗いをする。